

2016年9月1日
日本銀行 金融市場局

外国為替およびデリバティブに関する中央銀行サーベイ
(2016年4月中 取引高調査) について：日本分集計結果

1. 本調査の概要

各国中央銀行等では、国際決済銀行（B I S）の取りまとめの下で、3年毎に自国・地域の外国為替（外為）市場および店頭（O T C）デリバティブ市場の取引高等について同時に調査を実施している¹。今回の調査結果は2016年4月中の取引高に関するものである²。

このうち、日本分集計結果は、本邦銀行等12行庫、外資系銀行17行、本邦証券会社2社、外資系証券会社7社の計38先を調査対象としている。また、本調査では、外為取引を5種類、金利デリバティブ取引を3種類に分類し³、それぞれについて、通貨別、取引相手先別、国内外別等に集計している。

なお、B I Sでは、参加各国・地域の調査結果を集計したグローバル・ベースでの外為・金利デリバティブ取引高統計を公表している（B I Sのホームページ〈<http://www.bis.org/publ/rpfx16.htm>〉より入手可能）。

¹ B I S取りまとめによるグローバル・ベースでの調査は、外為取引高については89年、デリバティブ取引高については95年に開始された。

² 今回の調査では、日本銀行を含む52か国・地域の中央銀行等により、1,200以上の金融機関等を対象に実施された。参加国・地域については別添3を参照。

³ 本稿における外為取引および金利デリバティブ取引の範囲は以下のとおり。

①外為取引……スポット、フォワード、為替スワップ、通貨スワップ、通貨オプション

②金利デリバティブ取引……F R A（金利先渡し取引）、金利スワップ、金利オプション

なお、2010年4月中調査以前は、通貨スワップおよび通貨オプションを、外為取引の一部としてではなく金利デリバティブ取引とあわせて集計していた。

2. 日本分集計結果（別添1）の主な特徴点⁴

（1）外国為替取引（スポット、フォワード、為替スワップ、通貨スワップ、通貨オプション合計ベース）

- わが国外為市場の1営業日平均取引高は（図表1）、3,990億米ドルと前回調査比6.6%増加した。
- 取引種類別では（図表1）、スポットが減少した一方、フォワードと為替スワップが増加した（それぞれ前回調査比▲29.8%、+77.9%、+21.3%）。
- 取引相手先別では（図表2）、対金融機関取引は増加した一方、非金融機関取引は減少した（それぞれ前回調査比+17.8%、▲48.6%）。また、プライムブローカー経由の取引とリテール投資家との取引は減少した（それぞれ前回調査比▲37.9%、▲34.7%）。
- 対金融機関取引の内訳をみると（図表3）、取引全体に占めるインターバンク参加者との取引のシェアは75.9%となっている。
- 通貨別では（図表4）、ドル、円、ポンドにかかる取引が増加した一方、ユーロにかかる取引は減少した（それぞれ前回調査比+10.1%、+11.9%、+19.5%、▲20.0%）。
- 通貨ペア別では（図表5）、ドル/円の取引が増加した一方、ユーロ/円の取引は減少した（それぞれ前回調査比+17.6%、▲38.5%）。
- 取引形態別では（図表6）、ボイス取引のシェアが上昇した一方、電子取引のシェアは低下した（それぞれ前回調査比+4.2%ポイント、▲4.2%ポイント）。
- 取引集中度をみると（図表7）、取引全体に占める取引高上位10先のシェアは低下した一方、同上位20先のシェアは上昇した（それぞれ前回調査比▲6.3%ポイント、+1.1%ポイント）。

⁴ 過去の調査結果との比較については、集計対象先のカバレッジ、項目の定義の違い、為替相場の変動等からある程度の幅をもってみる必要がある。

(2) 金利デリバティブ取引（F R A＜金利先渡し取引＞、金利スワップ、金利オプション合計ベース）

- わが国金利デリバティブ市場の1営業日平均取引高は（図表8）、559億米ドルと前回調査比16.7%減少した。
- 取引種別では（図表8）、F R A、金利スワップ、金利オプションがいずれも減少した（それぞれ前回調査比▲69.2%、▲15.2%、▲10.2%）。
- 取引相手先別では（図表9）、対金融機関取引が減少した（前回調査比▲18.3%）。
- 通貨別では（図表10）、ドル金利、円金利、ユーロ金利にかかる取引が減少した（それぞれ前回調査比▲25.6%、▲15.9%、▲43.3%）。
- 取引集中度をみると（図表11）、取引全体に占める取引高上位10先のシェアが低下した（前回調査比▲1.1%ポイント）。

3. グローバル分集計結果（別添2）でみたわが国市場の位置付け

- 外為取引高は、グローバル・ベースで見ると減少した（前回調査比▲5.0%）
⁵。市場規模でみたわが国市場の順位は低下（前回4位→今回5位）したものの、グローバルに占めるシェアは上昇した（前回5.6%→今回6.1%）。
- 金利デリバティブ取引高は、グローバル・ベースで見ると増加した（前回調査比+15.4%）。市場規模でみたわが国市場の順位は低下（前回5位→今回6位）したほか、グローバルに占めるシェアも低下した（前回2.5%→今回1.8%）。

なお、今回調査結果のデータについては、日本銀行ホームページ (<http://www.boj.or.jp/statistics/bis/deri/deri1604.htm>) より入手できる。

<本件に関する照会先>

金融市場局 為替課 (03-3277-2560)

以 上

⁵ 前回調査時点から今回調査時点にかけてドル高が進行したことが、米ドルベースでみた取引高の減少に寄与したものとみられる。

(別添1)

(1) 外国為替取引計表(スポット、フォワード、為替スワップ、通貨スワップ、通貨オプション合計ベース)【日本分集計結果】

(図表1) 取引相手先別、取引種類別取引高(1営業日平均)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2010年4月中		2013年4月中		2016年4月中	
		増減率		増減率		増減率
対金融機関取引	2,668 <100.0>	+ 24.0	3,111 <100.0>	+ 16.6	3,666 <100.0>	+ 17.8
スポット	810 <30.4>	▲ 5.6	1,163 <37.4>	+ 43.6	984 <26.8>	▲ 15.4
フォワード	184 <6.9>	+ 9.0	310 <10.0>	+ 67.9	548 <15.0>	+ 77.1
為替スワップ	1,581 <59.3>	+ 54.2	1,522 <48.9>	▲ 3.7	1,976 <53.9>	+ 29.8
通貨スワップ	21 <0.8>	+ 147.5	60 <1.9>	+ 185.8	56 <1.5>	▲ 8.0
通貨オプション	71 <2.7>	▲ 20.4	55 <1.8>	▲ 22.9	102 <2.8>	+ 85.2
対非金融機関取引	455 <100.0>	+ 29.8	632 <100.0>	+ 38.7	325 <100.0>	▲ 48.6
スポット	205 <44.9>	+ 35.8	403 <63.8>	+ 97.1	116 <35.6>	▲ 71.3
フォワード	132 <28.9>	+ 51.4	42 <6.7>	▲ 67.8	78 <24.1>	+ 84.3
為替スワップ	101 <22.3>	+ 8.8	173 <27.4>	+ 70.8	81 <25.0>	▲ 53.2
通貨スワップ	1 <0.3>	▲ 33.3	3 <0.5>	+ 183.8	2 <0.8>	▲ 27.8
通貨オプション	16 <3.6>	▲ 10.4	9 <1.5>	▲ 42.6	47 <14.6>	+ 405.4
合計	3,123 <100.0>	+ 24.8	3,742 <100.0>	+ 19.8	3,990 <100.0>	+ 6.6
スポット	1,015 <32.5>	+ 0.5	1,566 <41.9>	+ 54.4	1,099 <27.5>	▲ 29.8
フォワード	316 <10.1>	+ 23.4	352 <9.4>	+ 11.4	627 <15.7>	+ 77.9
為替スワップ	1,683 <53.9>	+ 50.4	1,696 <45.3>	+ 0.8	2,057 <51.6>	+ 21.3
通貨スワップ	22 <0.7>	+ 115.7	64 <1.7>	+ 185.7	58 <1.5>	▲ 9.1
通貨オプション	87 <2.8>	▲ 18.7	64 <1.7>	▲ 26.6	149 <3.7>	+ 132.0

(図表2) 取引相手先別、国内外別取引高(1営業日平均)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2010年4月中		2013年4月中		2016年4月中	
		増減率		増減率		増減率
対金融機関取引	2,668 <85.4>	+ 24.0	3,111 <83.1>	+ 16.6	3,666 <91.9>	+ 17.8
国内 ^(注)	511 <16.4>	+ 34.2	741 <19.8>	+ 44.8	1,164 <29.2>	+ 57.2
海外 ^(注)	2,157 <69.0>	+ 21.8	2,370 <63.3>	+ 9.9	2,501 <62.7>	+ 5.5
対非金融機関取引	455 <14.6>	+ 29.8	632 <16.9>	+ 38.7	325 <8.1>	▲ 48.6
国内	419 <13.4>	+ 26.8	628 <16.8>	+ 49.7	308 <7.7>	▲ 50.9
海外	36 <1.2>	+ 77.1	4 <0.1>	▲ 89.0	16 <0.4>	+ 317.6
合計	3,123 <100.0>	+ 24.8	3,742 <100.0>	+ 19.8	3,990 <100.0>	+ 6.6
国内	931 <29.8>	+ 30.8	1,368 <36.6>	+ 47.0	1,472 <36.9>	+ 7.6
海外	2,193 <70.2>	+ 22.5	2,374 <63.4>	+ 8.3	2,518 <63.1>	+ 6.1
うちプライムブローカー経由の取引			237		147	▲ 37.9
うちリテール投資家との取引			398		260	▲ 34.7

(注) 「国内」とは調査対象先と本邦居住者との取引。また「海外」とは調査対象先と本邦非居住者との取引。

(図表3) 取引相手先別シェア

(単位:%、%ポイント)

	2013年4月中	2016年4月中	
			前回差
対金融機関取引	83.1	91.9	+ 8.7
インターバンク参加者	74.7	75.9	+ 1.2
機関投資家	7.3	9.0	+ 1.7
ヘッジファンド・プロップファーム	0.2	0.7	+ 0.5
公的金融機関	0.2	1.1	+ 0.9
その他	0.7	5.1	+ 4.5
対非金融機関取引	16.9	8.1	▲ 8.7
合計	100.0	100.0	

(図表 4) 通貨別取引高 (1 営業日平均) (注)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2010年4月中		2013年4月中		2016年4月中	
		増減率		増減率		増減率
ドル	2,544 <40.7>	+ 20.9	2,973 <39.7>	+ 16.9	3,273 <41.0>	+ 10.1
円	2,489 <39.8>	+ 38.2	2,824 <37.7>	+ 13.5	3,160 <39.6>	+ 11.9
ユーロ	590 <9.4>	+ 28.5	733 <9.8>	+ 24.3	587 <7.4>	▲ 20.0
ポンド	184 <2.9>	+ 9.2	231 <3.1>	+ 25.8	276 <3.5>	+ 19.5
その他	441 <7.1>	▲ 6.7	723 <9.7>	+ 63.9	685 <8.6>	▲ 5.3
合計	6,246 <100.0>	+ 24.8	7,484 <100.0>	+ 19.8	7,981 <100.0>	+ 6.6

(注) 外国為替取引は2通貨間で行われるため、通貨別取引高の合計は外国為替取引高の合計の2倍となる。

(図表 5) 通貨ペア別取引高 (1 営業日平均)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2010年4月中		2013年4月中		2016年4月中	
		増減率		増減率		増減率
ドル/円	1,958 <62.7>	+ 33.7	2,114 <56.5>	+ 7.9	2,485 <62.3>	+ 17.6
ユーロ/ドル	287 <9.2>	+ 9.5	337 <9.0>	+ 17.4	342 <8.6>	+ 1.5
ユーロ/円	272 <8.7>	+ 71.3	359 <9.6>	+ 32.0	221 <5.5>	▲ 38.5
その他	606 <19.4>	▲ 1.8	933 <24.9>	+ 54.0	943 <23.6>	+ 1.1
合計	3,123 <100.0>	+ 24.8	3,742 <100.0>	+ 19.8	3,990 <100.0>	+ 6.6

(図表6) 取引形態別シェア

(単位: %、%ポイント)

	2013年4月中	2016年4月中	
			前回差
ボイス取引	44.3	48.5	+ 4.2
電子取引	54.3	50.0	▲ 4.2
直接取引	32.1	32.8	+ 0.8
シングルバンクシステム	19.0	24.8	+ 5.8
間接取引	22.2	17.2	▲ 5.0
ロイターマッピングおよびEBS	6.4	7.6	+ 1.2
分類不能	1.5	1.5	+ 0.0
合計	100.0	100.0	

(図表7) 取引集中度

(単位: %、%ポイント)

	2010年4月中		2013年4月中		2016年4月中	
		前回差		前回差		前回差
上位10先のシェア	84.9	+ 6.2	80.6	▲ 4.3	74.3	▲ 6.3
上位20先のシェア	95.1	+ 3.1	94.3	▲ 0.8	95.4	+ 1.1

(2) 金利デリバティブ取引計表 (FRA<金利先渡し取引>、金利スワップ、金利オプション合計ベース)【日本分集計結果】

(図表8) 取引種別別取引高 (1営業日平均)

(単位:億米ドル、%、<>内はシェア)

	2010年4月中		2013年4月中		2016年4月中	
		増減率		増減率		増減率
FRA (金利先渡し取引)	20 <2.2>	▲ 42.7	27 <4.0>	+ 36.1	8 <1.5>	▲ 69.2
金利スワップ	823 <91.5>	+ 67.7	559 <83.2>	▲ 32.1	474 <84.7>	▲ 15.2
金利オプション	57 <6.3>	▲ 76.3	86 <12.8>	+ 52.1	77 <13.8>	▲ 10.2
合計	899 <100.0>	+ 17.8	671 <100.0>	▲ 25.3	559 <100.0>	▲ 16.7

(図表9) 取引相手先別、国内外別取引高 (1営業日平均)

(単位:億米ドル、%)

	2010年4月中		2013年4月中		2016年4月中	
		増減率		増減率		増減率
対金融機関取引	891	+ 19.9	661	▲ 25.8	540	▲ 18.3
国内 ^(注)	129	+ 68.5	227	+ 76.1	204	▲ 9.9
海外 ^(注)	762	+ 14.3	434	▲ 43.1	335	▲ 22.7
対非金融機関取引	8	▲ 60.0	11	+ 30.0	19	+ 81.9
国内	6	▲ 68.5	4	▲ 32.6	4	▲ 14.8
海外	2	+ 235.0	6	+ 232.9	16	+ 145.3
合計	899	+ 17.8	671	▲ 25.3	559	▲ 16.7
国内	135	+ 40.5	231	+ 71.1	208	▲ 10.0
海外	764	+ 14.5	440	▲ 42.4	351	▲ 20.3

(注)「国内」とは調査対象先と本邦居住者との取引。また「海外」とは調査対象先と本邦非居住者との取引。

(図表 10) 通貨別取引高 (1 営業日平均)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2010年4月中		2013年4月中		2016年4月中	
		増減率		増減率		増減率
ドル金利	25 <2.8>	▲ 57.9	49 <7.3>	+ 93.2	36 <6.5>	▲ 25.6
円金利	864 <96.0>	+ 26.3	606 <90.2>	▲ 29.9	509 <91.1>	▲ 15.9
ユーロ金利	7 <0.8>	▲ 8.9	5 <0.7>	▲ 33.5	3 <0.5>	▲ 43.3
その他 ^(注)	3 <0.3>	▲ 73.9	12 <1.8>	+ 288.3	11 <2.0>	▲ 10.5
合計	899 <100.0>	+ 17.8	671 <100.0>	▲ 25.3	559 <100.0>	▲ 16.7

(注)「その他」には特定の通貨の商品として計上できない金利デリバティブ商品が含まれる。

(図表 11) 取引集中度

(単位:%、%ポイント)

	2010年4月中		2013年4月中		2016年4月中	
		前回差		前回差		前回差
上位10先のシェア	92.1	+ 1.4	93.5	+ 1.4	92.4	▲ 1.1
上位20先のシェア	99.2	+ 1.0	99.7	+ 0.5	100.0	+ 0.3

(別添2)

主要市場の1営業日平均取引高【グローバル分集計結果】

1. 外国為替取引高

(単位:10億米ドル、< >内はシェア、【 】内は増減率)

2010年4月中			2013年4月中			2016年4月中		
① 英国	1,854	< 36.8% >	① 英国	2,726	< 40.8% >	① 英国	2,426	< 37.1% >
② 米国	904	< 17.9% >	② 米国	1,263	< 18.9% >	② 米国	1,272	< 19.4% >
③ 日本	312	< 6.2% >	③ シンガポール	383	< 5.7% >	③ シンガポール	517	< 7.9% >
④ シンガポール	266	< 5.3% >	④ 日本	374	< 5.6% >	④ 香港	437	< 6.7% >
⑤ スイス	249	< 4.9% >	⑤ 香港	275	< 4.1% >	⑤ 日本	399	< 6.1% >
⑥ 香港	238	< 4.7% >	⑥ スイス	216	< 3.2% >	⑥ フランス	181	< 2.8% >
⑦ オーストラリア	192	< 3.8% >	⑦ フランス	190	< 2.8% >	⑦ スイス	156	< 2.4% >
⑧ フランス	152	< 3.0% >	⑧ オーストラリア	182	< 2.7% >	⑧ オーストラリア	135	< 2.1% >
⑨ デンマーク	120	< 2.4% >	⑨ デンマーク	117	< 1.8% >	⑨ ドイツ	116	< 1.8% >
⑩ ドイツ	109	< 2.2% >	⑩ オランダ	112	< 1.7% >	⑩ デンマーク	101	< 1.5% >
グローバル・ベース	3,971	【 + 19.5% 】	グローバル・ベース	5,355	【 + 34.9% 】	グローバル・ベース	5,088	【 ▲ 5.0% 】

(注1) 各国市場は国内分の二重計上を調整、グローバル・ベースは国内・海外分の二重計上を調整しているため、各国市場の合計はグローバル・ベースに一致しない。(「2. 金利デリバティブ取引高」も同様)。

(注2) グローバル・ベースおよび各国市場の計数は、今後リバイスされる可能性がある(「2. 金利デリバティブ取引高」も同様)。

2. 金利デリバティブ取引高

(単位:10億米ドル、< >内はシェア、【 】内は増減率)

2010年4月中			2013年4月中			2016年4月中		
① 英国	1,235	< 46.6% >	① 英国	1,348	< 49.9% >	① 米国	1,241	< 41.0% >
② 米国	642	< 24.2% >	② 米国	628	< 23.2% >	② 英国	1,180	< 39.0% >
③ フランス	193	< 7.3% >	③ フランス	146	< 5.4% >	③ フランス	141	< 4.7% >
④ 日本	90	< 3.4% >	④ ドイツ	101	< 3.8% >	④ 香港	110	< 3.6% >
⑤ スイス	75	< 2.8% >	⑤ 日本	67	< 2.5% >	⑤ シンガポール	58	< 1.9% >
⑥ オランダ	61	< 2.3% >	⑥ オーストラリア	66	< 2.4% >	⑥ 日本	56	< 1.8% >
⑦ ドイツ	48	< 1.8% >	⑦ デンマーク	59	< 2.2% >	⑦ オーストラリア	49	< 1.6% >
⑧ カナダ	42	< 1.6% >	⑧ シンガポール	37	< 1.4% >	⑧ カナダ	33	< 1.1% >
⑨ オーストラリア	41	< 1.5% >	⑨ カナダ	34	< 1.3% >	⑨ ドイツ	31	< 1.0% >
⑩ シンガポール	35	< 1.3% >	⑩ スイス	33	< 1.2% >	⑩ オランダ	22	< 0.7% >
グローバル・ベース	2,054	【 + 21.8% 】	グローバル・ベース	2,311	【 + 12.5% 】	グローバル・ベース	2,666	【 + 15.4% 】

(別添3)

参加国・地域一覧

アルゼンチン、オーストラリア、オーストリア、バーレーン、ベルギー、ブラジル、ブルガリア、カナダ、チリ、中国、台湾、コロンビア、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、香港、ハンガリー、インド、インドネシア、アイルランド、イスラエル、イタリア、日本、韓国、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルグ、マレーシア、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ペルー、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、ロシア、サウジアラビア、シンガポール、スロバキア、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、スイス、タイ、トルコ、英国、米国の計 52 か国・地域。

(注) 前回の 2013 年 4 月中調査には、これらの国・地域に加えてエストニアが参加 (計 53 か国・地域)。